

# 会 議 録

## 1 会議名

平成29年度 第2回上越市立図書館協議会

## 2 議題等(全件公開)

### (1) 報告

ア 平成29年度上半期の事業報告について

イ その他

## 3 開催日時

平成29年11月16日(木) 午後4時から5時まで

## 4 開催場所

上越市立高田図書館1階 第1会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 出席した者(傍聴人を除く。)氏名(敬称略)

・委員：池嶋委員、上原委員、大越委員、小笠委員、河村委員、佐藤委員、田中委員、藤巻委員、丸山委員

・事務局：関高田図書館長、小暮副館長、丸山係長、佐藤係長、社会教育課 山本係長、直江津図書館 内山係長

## 7 発言の内容(要旨)

<上越市立図書館条例施行規則第20条第2項の規定により小笠委員長が議長となる>

### ○平成29年度上半期の事業報告について

事務局 : 別紙資料により概要説明

丸山委員 : ブックリサイクルについて、直江津図書館のほうが廃棄数が少ないが、何か対策を取っているのか。

内山係長 : 特に対策は取っていない。直江津図書館は、ブックリサイクルコーナーが1階エントランスホールの奥にあって目につきにくいいため、本の投入が少ないのではないかと。

関館長 : 市民の方はリサイクルしてもらいたいという気持ちがあって提供してもらっているが、それらを司書が選別するなかで受け入れできないと判断したものがこれだけあるということ。

- 小暮副館長 : 年末や異動のシーズンになると、まとまってリサイクルに出されるものが増えるが、そういった本はシミがついていたり傷みが目立つなど、図書館に受け入れできないものが多い傾向にある。
- 議長 : 廃棄される本は業者に引き取ってもらっているのか。
- 関館長 : 事業所の廃棄物として、資源ごみとして回収してもらっている。
- 議長 : 廃棄するにもお金がかかっているということか。
- 関館長 : 図書館から排出されるごみの一部として処分している。
- 池嶋委員 : 直江津図書館が利用を伸ばしているが、絵本原画展の効果なのか。
- 内山係長 : 直江津という地域を考慮し、鉄道というかが出てくる絵本の原画展を開催した結果、多くの方が来館し、利用も伸びたということ。
- 池嶋委員 : 一方の、高田図書館について、利用者の年代別利用傾向や、ジャンル別の利用傾向は把握しているか。そういった利用傾向に変化が起きているのか、何かわかっていることがあれば教えてもらいたい。
- 関館長 : 年代別傾向は把握していないが、28年度に新設したティーンズコーナーの利用が増えていることは言える。昨年度の上半期の実績と今年度の上半期の実績を比べると、高田図書館は苦戦しているが、その中でも、ティーンズ関係は上向きである。また、高田図書館の利用者が直江津図書館にシフトしているということあるかもしれない。
- 丸山委員 : 昨年度、アンケートを取っていたと思うが、その報告の中では、利用者は高齢者が多いという印象を持ったが。
- 小暮副館長 : 来館者の中には、毎日のように来館しているものの、貸出カードを持っていないという人もいる。そのような方は、そもそも利用実態を把握することが難しい。
- 関館長 : 利用傾向ではないが、図書貸出カード登録者の年代別分布について、参考までに報告させていただくと、未就学児は 855 人で全体の 8.1%、小学生は 4,163 人で 40.7%、中高生は 4,055 人で 35.7%、成人になると登録率は下降し、50代では 15% くらい。以降、60代から 80代は 13% である。小学生、中学生の登録者が多いということが読み取れる。
- 河村委員 : 図書館の蔵書で廃棄されるものは年間どのくらいあるのか。
- 関館長 : 資料の上半期の利用実績をまとめた表を見ていただくと、高田図書館では 2,156 冊廃棄している。なお、28年度の実績では、高田図書館が

5,931冊、直江津図書館が326冊、浦川原分館が1,096冊、頸城分館が864冊、合計で8,217冊である。

上原委員 : 蔵書の中で、汚れありや汚損ありというシールが貼ってあるものを見かける。実際、シールは貼ってあるものの、それほど汚れていない本もあるし、逆に、シールは貼っていないが汚れが目立つものもある。そういった資料を除籍する場合、どのような基準で行っているか。また、先般、学校関係の資料の切り取り被害が話題になったが、上越市では被害はあったのか。

関館長 : 除籍の基準については、上越市の図書館として定めた基準があるので、それに則って行っている。毀損は本の状態が悪く、修理ができないもの、不用は経年により価値を喪失したものなどである。中には判断が分かれるものもあるとは思いますが、そういった基準で行っている。

丸山係長 : まず、汚れありや汚損ありという表示については、図書館でざっと確認したうえで、汚れがあればシールを貼っているところである。シールは貼られていないが、汚れが気になる本があれば、返却時に教えていただければありがたい。除籍については館長の説明のとおりであるが、毎月の館内整理日に確認し、書庫に入れるもの、除籍するものの判断を行っている。なお、数値等で明確に判断できる基準ではない。また、学校関係資料の切り取り被害については、上越市の図書館では確認されていない。ただ、今回の件に限らず、図書館での切り取り被害は少なからずあり、雑誌の中でほしい記事だけ切り抜かれていたなどの事例はある。

関館長 : スポーツニッポンというスポーツ紙は、以前、切り取り被害があったため、カウンター内に保管し、希望者にだけ閲覧という対応を取っていたことがある。

大越委員 : 除籍について、頸城分館を見ると、去年はゼロで、今年は1,181冊となっているのは、何か理由があるのか。これだけ除籍しているのに、受け入れ数を見ると279冊しかないということは、棚がガサガサに空いてしまうのではないか。利用者から見ても、これまでたくさんあった本がなくなって利用できなくなるのではないか。そういったことへのフォローはどのように考えているのか。

- 関館長 : 頸城分館については、本がすでに書架の上まであふれて置かれていた状態であったため、書架に適正に収容できるところまで、整理しながら除籍を進めてきたもの。古くなった本は、同じ本が高田図書館や直江津図書館にあれば、そちらを活かすこととして頸城分館の本は除籍するといった対応を取ってきた。
- 大越委員 : 書架の上まであふれて置かれていた本を除籍したということか。
- 関館長 : 本来は、毎年行っておかなければならなかったことを行っていなかったということ。また、図書館システムを平成29年2月に統合し、浦川原分館、頸城分館ともに、それぞれの館の蔵書を図書館システムに新たに登録する作業が必要になったため、登録する本の選別を行ってきた。こういった作業があったために、28年度は除籍まで手が回らず、29年度に入ってシステムに登録しない本を除籍したのでこのような結果になったということである。
- 議長 : ここまで上半期の報告を受けてきたわけだが、前年度との比較だけでは課題が見えにくいと思われる。もう少し、過年度の利用実績の平均値と比較するなどしないと、課題が見えにくいのではないか。また、事業も資料に多数掲載されているが、例えば他市との比較があると、上越市がどれだけ努力しているかがわかってよいのではないか。上半期までで、どういった課題があって、今後、どういった対応をしようとしているのかが整理されていないと、見えてこない部分がある。課題が見えてこない、良い図書館を目指すための意見を述べにくいと思う。
- 関館長 : 細かなデータの他市との比較はちょっと考えさせていただくとして、催しの実績については、昨年度との比較はできると思う。
- 議長 : 5年先、10年先の中長期的な図書館運営を見据えて、毎年の年次計画を練っているのか、というところも気になるところである。
- 関館長 : 上越市第2次総合教育プランの中で、方針、目標が定められている。この数値目標の達成に向けて事業を実施していくことになると思う。ただし、目標値は図書館4館を合算した数値が載っているため、各館の目標値がわかるような資料を用意し、現状との比較を報告できるようにさせてもらえればと思っている。

議長 : 逆に、年度末までに改善すべき点がないのであれば、そのまま進めてもらえればよいと思うのだが。

関館長 : 直江津図書館は利用を伸ばしているが、高田図書館は右肩下がりになっている。子どもたちに本を読む習慣づけが大切なのではないかと考えている。ブックトークなどを通じて学校への働きかけや、オーレンプラザの入口に出張貸出窓口を開設したりしながら、子どもにターゲットを絞って取組を行っている。

議長 : 次の会議には、29年度の成果、課題を整理した上で開催してもらいたい。

佐藤委員 : 学校への団体貸出やブックトークについて、各学校の読書旬間にアピールをしてもらえればと思う。各学校の読書旬間の日程は学校教育課がすべて取りまとめているので、それを調べてPRしてもらいたいと思う。

#### ○その他

小暮副館長 : 今年度の第3回図書館協議会は3月末の開催になる予定である。

各委員 : 了解。

#### 8 問合せ先

教育委員会社会教育課高田図書館 TEL : 025-523-2603

E-mail : t-toshokan@city.joetsu.lg.jp

#### 9 その他

別添の会議資料もあわせて参照ください。